

人権作文発表会

9 月 2 日 (金) に人権作文発表会が行われました。1 年生からは 3 組〇〇〇〇〇「兵役」、4 組〇〇〇〇〇「日本の高齢者問題」が全校へ向けて発表しました。

振り返りシートより

自分は、戦争、兵役、高齢者問題等はあまり関係ないと思っていた。でもバスや店、病院、電車などで見ようとすると気付けたと思います。自分のまわりにこんないるなら、困っている人は何倍いるのかは想像できません。これからは自分が相手の立場に立って、どのような気持ちかを考えていきたいと思います。1 組男子

私は今日この人権作文発表会を通じて感じたこと・気づいたことが二つあります。1 つ目は世界には沢山の国があり考え方が違うということです。様々な考えや文化がありなかなか気持ちが通じ合わないことがわかりました。現在の戦争をなくすにはお互いの事を認め合うことが大切だと改めて考えることができました。二つ目は SNS による誹謗中傷のことです。投稿者が頑張っている、そんな中で「きもい」などといった聞いていて気持ちの良くない言葉が聞こえるのはおかしいと思いました。2 組女子

2 年生の先輩の障害者についての話を聞いていたときに「大人は障害者を認めようと子どもに言うけど、大人の方が認めていないのではないか。」という言葉で納得しました。いつか日本中の誰もが、自分から率先して障害者を助けることができるようになってほしいです。3 年生の先輩の先輩についての話がすごく心に残りました。戦争が原因で病院に行くことができず、そのまま亡くなった方の話を聞いて驚きました。戦争は心の傷と体の傷をつけます。そして取返しのつかないことになっていくことを想定すると胸が苦しくなりました。戦争だけでなく、誹謗中傷その他一人一人の人種が尊重されてほしいと、今までよりもっと思えるようになりました。4 組女子

自分の体験談、資料、実話等を交えてあり、強く印象に残りました。自分たちにとっては関係性の低いものだと思われるせんそう、自分の祖父母にもいつ何が起こるか分からない高齢者問題。自分たちに直接かかわる SNS 上での人権問題等について考える機会となり、今自分のいる日本にも沢山の問題があり、解決していかなければならないことを知りました。私も今日考えたことを忘れずは身近なところにある問題を減らせるようにしたいです。3 組女子

